

	2月	4月～1月
組合員ふやし	78人	1,181人
出資金ふやし	698万円	1億1,968万円
純増	▲76万円	6,205万円

生協創立 60 周年記念「斉藤とも子」講演会



“いのち つながり 響きあう” をテーマに女優で社会福祉士の斉藤とも子さんをお招きし、生協 60 周年記念講演会を開催しました。あいにくの雨模様でしたが、生協の組合員や職員はもちろん、様々な方々の参加があり、会場となった県民文化ホールには約 500 人が詰めかけました。

オープニングは杉山ルミ子さんによる被爆ピアノの演奏で飾って頂きました。偶然にも講演会の前日、東区牛田にて新たな被爆ピアノが見つかり、今回、被爆ピアノのお世話をして頂いた矢川光則さん（矢川ピアノ工房）が引き取りに行かれたそうです。書籍

講演会では、斉藤とも子さんの生い立ちから被爆者の方との出会い、そしてきのこ会の方々とのつながりなど、斉藤とも子さんが歩んでこられた人生を語って頂きました。

被爆地ヒロシマでの講演ということで、特別な思いで語っていただいたお話に、会場にいた全員が聴き入り、たくさんの方が涙を流してらっしゃいました。

講演会の最後は、斉藤とも子さんと生協の組合員でつくる歌う会「青い空」の方々、参加者の皆さんと一緒に「青い空は」を歌いました。

記念講演会の準備をすすめる中では、斉藤さんをはじめ、手話通訳をかって出て頂いたお二人、杉山さん、矢川さん、参加を呼び掛けて頂いた方々など、たくさんの方々による協力があり、支えがありました。生協創立 60 周年を結節点とし、こらからも組合員・職員、そしてたくさんの方々とともに歩んで参ります。

【生協 60 周年記念事業実行委員会】

【被爆ピアノを演奏する杉山さん】



【全員で「青い空は」を合唱】



協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合

